



8月2日(金)～5日(月)

体験交流でたくましく 沖縄県読谷村・伯耆町教育交流

平 成26年に教育協定を締結した沖縄県読谷村に8月2日から3泊4日の行程で、高校生リーダー2人と小学生7人の計9人で構成する交流団が訪問をしました。

初日は、鳥取県が建立した「因伯の塔」を訪れ、参加児童で作成した平和の色紙と花束を手向けました。その後は、渡慶次地区の公民館で歓迎交流会に参加し、地域の方々から温かい歓迎を受けました。滞在中、子どもたちは民泊先の家族の人たちと一緒に海水浴をしたり、沖縄の家庭料理をごちそうになったり、沖縄でしかできない貴重な体験をしました。子どもたちは、沖縄の一般家庭の暮らしや、文化の違いを学ぶことができました。



▲歓迎交流会にて

8月15日(木) 健闘をお祈りします 二岡康平選手表敬訪問

伯 耆町出身でマラソン選手の二岡康平さん(中電工)が8月15日(木)、9月から10月にドーハで行われる世界陸上への出場報告のため、伯耆町役場を訪問されました。二岡さんは、岸本中学校卒業後、本格的にマラソンを始め、今年の別府大分毎日マラソンで日本人最高の4位に入賞したことが認められ、日本代表選手に選出されました。役場を訪れた二岡さんは、町長ら関係者と面談し、「初めての世界大会で緊張しますが、入賞を目指して頑張りたい」と抱負を語りました。これを受け、町長は「伯耆町から世界に挑戦する選手が生まれたことは大変喜ばしいことです。実力を発揮され、良い成績を取られるよう町民みんなが祈っています」と答えました。



▲日本代表決定の報告をする二岡さん

8月15日(木) 新成人114人の新たな誓い 令和元年度伯耆町成人式

伯 耆町成人式が8月15日(木)、鬼の館で開催され、今年度成人を迎える114人のうち90人が出席しました。

当日は、台風接近の影響で、予定していた講演会を取りやめるなど、時間を短縮しての実施となりましたが、新成人たちはスーツやドレスといった華やかな装いで、友人との久々の再会を喜びながら、式に臨みました。式では、町長ら関係者が祝辞を述べ、中学校3年当時の恩師が、かつての生徒たちにエールを贈りました。また、今年度の新成人代表伊澤京伽さんが「町を離れて暮らし、家族や地域の皆さまへの感謝の気持ちを感じています。新たな時代の第一人者となるよう日々精進していきます。」と誓いの言葉を述べ、出席した新成人も大人の自覚を新たにしている様子でした。



▲誓いの言葉を述べる伊澤京伽さん

8月18日(日) 暑い夏の熱い戦い ジュニアトライアスロン開催

子 どもたちの鉄人レース、第25回オールジャパンジュニアトライアスロンin伯耆が8月18日(日)、伯耆町総合スポーツ公園で開催されました。

今年の大会には、全国11都府県から203人の小中学生が出場し、小学校低学年・中学年・高学年、中学生の4部門に分かれ、スイム・バイク・ランの3種目で構成されるトライアスロンに挑戦しました。「前回より順位を上げるぞ」「完走めざして頑張りたい」などの目標を胸にレースを戦い抜いた選手たちへ、ゴールで待っていた家族や観客から温かい拍手が送られました。なお、この大会は、スポーツ振興くじtotoの助成を受けて実施しています。



▲必死にペダルをこいで

8月25日(日) 音楽で会場がひとつに 第15回伯耆町民音楽祭

町 内の音楽グループが日ごろの練習成果を発表し、新たな発見や交流を深めることを目的とした、伯耆町民音楽祭が8月25日(日)、鬼の館で開催されました。

伯耆みらい元気太鼓で幕を開けた音楽祭は、16団体が出演し、吹奏楽、合唱、大正琴、バンド演奏、オカリナと色々なジャンル全37曲が演奏されました。男女問わず、小さな子どもから高齢者まで幅広い参加があり、来場者はそれぞれ特色のある演奏に耳を傾け、大きな拍手を送っていました。



▲合唱で会場が一つに

フィナーレでは出演者、来場者全員で唱歌「ふるさと」を合唱し、音楽に包まれた楽しい一日となりました。